

株式会社ビューカード Apple Payへの対応開始について

株式会社ビューカード
2016/09/08

ビューカード（代表取締役社長：中村弘之、以下「ビューカード」）は、10月から国内でサービス開始するApple Payに対応いたします。Apple Payはお客さまが常に持ち歩いている iPhone 7、iPhone 7 Plus、Apple Watch Series 2で1日を通してより簡単に、クイックに、そして安心、安全に交通機関での利用や店舗やアプリケーション・ウェブサイトでのお買い物の際にご利用いただけます。Apple Payは安全性と個人情報の保護について高いレベルの配慮がなされています。

これまで「ポイント3倍」等のサービスで、Suicaを便利かつおトクに使えるクレジットカードとして幅広くご愛用頂いておりますビューカードが、Apple Payに対応いたします。このサービスによって、ビューカードは、鉄道や電子マネーでのSuicaのご利用だけではなく、街中やネットでの決済にも一層手軽かつ安全にご利用頂けることとなり、ビューカードを使ってのお買い物を更にお楽しみ頂けるようになります。

Apple Pay の設定は簡単で、ビューカードのポイントプログラムは引き続き対象となります。

店舗でのお支払いはiPhone 7、iPhone 7 PlusとApple Watch Series 2が対応しており、全国のQUICPay 加盟店でご利用いただけます。お支払いの際にQUICPayをご利用される旨を店員の方にお伝えください。Touch IDに指を載せたままiPhone 7、iPhone 7 PlusをQUICPayリーダーに近づけるだけでお支払いが完了します。Apple Watch Series 2でお支払いされる場合にはサイドボタンを2回クリックしてからQUICPayリーダーに近づけてください。

アプリケーションやオンラインショッピングのお支払いにもApple Payをご利用いただけます。Touch IDに指を載せるだけで簡単にお支払いが完了し、配送先や連絡先、クレジットカード番号などをお買い物の都度入力する必要がないため、外出先でも簡単にお買い物を済ませることができます。アプリケーション・オンラインショッピングでのApple Payのご利用は iPhone 6以降のiPhone、またはiPad Pro、iPad Air 2、iPad mini 3以降のiPadが対応しています。また、2012年以降のmacOS SierraがインストールされたMacでもSafariでのお支払いにApple Payをご利用いただけます。その際は、iPhone 6以降のiPhoneとApple Watchでお支払いを承認していただきます。

安全性と個人情報の保護はApple Payの基礎となる重要な要素です。iPhoneやiPad、Apple Watchを紛失した場合でも、「iPhoneを探す」機能で紛失モードに設定していただくことで、簡単にApple Pay のご利用を一時停止することができます。リモートワイプ（遠隔操作）を実行していただくことで端末に保管されるApple Payを含む個人情報をすべて消去することもできます。iCloud.com にログインし、Apple Payからのお支払いを停止することもできます。

Apple PayをiPhone等の端末に設定した場合も、お客さまがお持ちのクレジットカード番号はお客さまのデバイスやAppleのサーバーに保管されることはありません。お客さまの端末には、各デバイス固有のアカウント番号が発行され、暗号化された状態で安全にデバイス内のセキュアエレメントに保管されます。Apple Payをご利用いただく際、お客さまがお持ちのクレジットカード番号が、加盟店に通知されることはありません。

Apple Pay の詳細は <http://www.apple.com/jp/apple-pay/> をご確認ください。

※1 一部、サービスの対象外となるカードがございます。

※2 Suica の詳細は、JR 東日本の HP (<https://www.jreast.co.jp/>) をご確認ください。